

## 石巻・前谷地小 婦人会メンバーに すずめ踊りを指南

石巻市前谷地小（児童128人）で14日、仙台すずめ踊り教室があり、JR前谷地駅前地区の婦人会「あじさい会」が宮城の伝統芸能を学んだ。

4年生25人が指導役になった教室前半には、会員15人が参加し、和やかなムードの中で練習に励んだ。

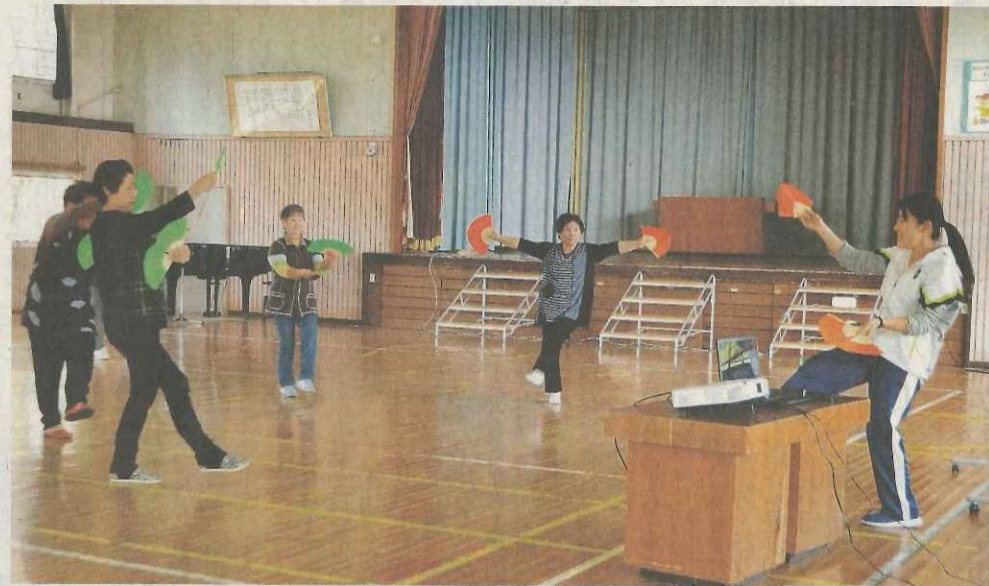
同校の阿部恭子教諭（24）が指導した後半には、会員13人が参加。テンポの速さに苦戦しながら、何

度も繰り返し練習して心地よい汗を流した。前半の不明点を修正しつつパートごとに練習後、最後に曲に合わせて踊った。

阿部教諭は「駆け足になってしまったけれど、宮城の伝統芸能を楽しんで踊ってくれたようなのでよかった」と話した。

あじさい会の大沼さく子会長（75）は「にぎやかな曲調で踊っていて楽しい。先生には感謝です。もっと練習したい」と語った。

同校の学芸会（10月）で披露された4年生の踊りを見て、「私もやってみたい」という声上がり実現した。12月4日の駅前住民忘年会で発表する予定。



阿部教諭（右）の指導で練習する会員たち